



すくすく おっぱい通信

第10号

H27. 10月発行 5西病棟

秋の気配が感じられるようになりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。
移転してはや9ヶ月、新病院で約890人の赤ちゃんが産声をあげています。新しい環境に慣れるまでは大変な事もありましたが、赤ちゃんをみつめるお母さんのまなざしや、すやすや眠る赤ちゃんの寝顔に癒される毎日です。

「周産部」から「5西」病棟へ

今までどおり産まれてすぐに、赤ちゃんを抱っこすることができます。

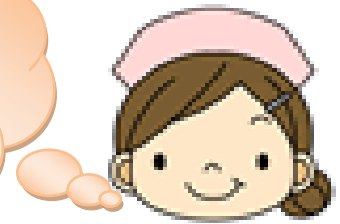


旧病院では陣痛室・分娩室だったのが、LDR（陣痛・分娩・回復室）に変わりました。産婦さんの移動の負担が少なくなり、付き添う家族もゆったり過ごせるような家庭的な雰囲気になりました。

個室は広々としたスペースで赤ちゃんもゆったり過ごせます。



赤ちゃん和妈妈ご家族様の笑顔のために頑張ります♪



院内ワークショップの様様

新病院移転と同時に立ち上がった NICU・GCU スタッフや各部署のスタッフで院内ワークショップを行いました。病棟間の意思疎通や、支援の統一を図る為に、数グループに分かれテーマに沿って話し合いました。最初は緊張な面持ちのなか、徐々に打ち解け最後は笑顔が溢れていました。お互い共通の認識を得ることができ、貴重な時間でした。



他部門と連携を深めるには？



赤ちゃんとお母さんにやさしい支援とは？

今後も関係機関との連携を更に深め、「赤ちゃんにやさしい病院」として地域に広がる支援活動を行なっていきたいと思います。

これから私たちは、お母さんと赤ちゃんにやさしい支援を目指します!